

慈悲の極みなり



天台宗 群馬教区
TENDAI SHU GUNMA KYOKU

宗祖伝教大師
一千二百年
大遠忌奉賛

伝教大師最澄金色御尊像

藤岡市・浄法寺に平成2年(1990)建立。
西村公朝大仏師作。平安時代、伝教大師
が実際に群馬を訪れた際のお姿が現され、
伝教大師は当時九万人の人々に、
この地で説法されたという。
令和3年(2021)、伝教大師1200年大遠忌
を記念し修復が施され、創建当時のお姿が
甦った。

己を忘れて他を利するは
慈悲の極みなり

悪事は己に向かえ
好事を他に与え
己を忘れて他を利するは
慈悲の極みなり
伝教大師 最澄(山家学生式)

自分のために生きることに一生懸命で、
ともすると他人のことなど考えられなくなってしまうのが人間というもの。
しかし自分を忘れて他人のために何かを
成し得たとき、自分のための目的が満たされた以上に深くずっしりとした喜びが湧いてきます。
日常のちょっとした油断が、この大いなる
喜びを忘れさせ、自分の利益を求める心に
変えてしまいます。
他人のために利益を求めない行動こそ、
慈悲の極みと最澄さまは伝えられました。



コロナウイルス対策
天台宗群馬教区からのご提案



大声を控え
己を見つめよう



手指消毒し
心も洗おう



差別・偏見からも
ディスタンスを